

I 穀物

1 2008/09年度の国際的な穀物需給の概要

○2008/09年度の穀物需給（予測）のポイント

2008/09年度の穀物需給は、小麦の価格高騰を背景とした作付増加や北半球の主要生産国で天候に恵まれたことなどから世界的な増産が実現し、穀物全体としては、消費量を上回る生産量が確保されると見込まれる。

また、期末在庫量が積み上げられることから、穀物全体の需給は緩和すると見込まれる。

【生産量】

世界の穀物全体の生産量は、小麦を中心とした増加から前年度より103.3百万トン増加（4.9%）し、2,220.7百万トンとなる見込みである。

品目別には、とうもろこしについては、EU、中国等で良好な天候等を反映した増産から生産量が増加しているものの、米国において連作障害への懸念などで作付けが縮小したことなどから生産量が減少、小麦については、作付期の価格高騰による世界的な増産意欲の高まりなどで作付が拡大したことに加え、北半球で天候が順調に推移し作柄に恵まれたことなどから生産量が増加すると見込まれている。

【消費量】

世界の穀物全体の消費量は、堅調な食用、飼料用の需要の増加などから、前年度より52.1百万トン増加（2.5%）し、2,150.9百万トンとなる見込みである。

また、飼料に用いられる穀物については、品目間での代替が可能であり、品目間の相対価格の変動等に伴い飼料用需要の移動が見られる。前年度は小麦価格の高騰によりとうもろこし、ソルガムへの移動がみられたが、本年度はとうもろこしから小麦等への移動が見込まれている。

【貿易量】

世界の穀物全体の貿易量は、前年度より14.9百万トン減少（▲5.4%）し、259.8百万トンとなる見込みである。

品目別には、小麦については、輸出国であるウクライナ、EU、オーストラリア等の生産回復や飼料用需要の伸びなどから貿易量の増加が見込まれている。一方、とうもろこしについては、昨年度急増したEUの輸入量の減少や飼料用需要の減少を背景として貿易量の減少が見込まれている。

【期末在庫量】

世界の穀物全体の期末在庫量は、生産量が消費量を上回ると見込まれていることから前年度より69.8百万トン増加（19.4%）し、430.3百万トンとなる見込みである。また、穀物全体の期末在庫率は、期末在庫量が積み増しされ、20.0%と2.8ポイント上昇する見込みである。

品目別には、小麦、米については生産量の増加等から、とうもろこしについては飼料用需要の減退による消費量の伸びの鈍化等から、生産量が消費量を上回り期末在庫量を積み増しし、期末在庫率も2割程度となり、需給の引き締まりは緩和すると見込まれている。

表－1 世界の穀物需給

(単位:百万トン)

年度	2006/07	2007/08 (見込み)	2008/09			
			予測値	前月予測 からの変更	対前年度 増減率(%)	
生産量	穀物計	2000.8	2117.4	2220.7	▲ 4.8	4.9
	小麦	595.6	609.1	682.1	▲ 2.4	12.0
	粗粒穀物	984.8	1,076.4	1,097.6	▲ 2.5	2.0
	(とうもろこし)	711.1	790.9	786.5	▲ 0.7	▲ 0.6
	(大 麦)	136.5	133.0	153.8	▲ 0.7	15.7
	(ソルガム)	55.3	63.3	62.4	▲ 1.3	▲ 1.3
米	420.4	431.9	441.1	0.2	2.1	
消費量	穀物計	2048.2	2098.8	2150.9	▲ 3.9	2.5
	小麦	615.2	614.9	646.3	▲ 2.4	5.1
	粗粒穀物	1,011.8	1,055.7	1,071.1	▲ 1.6	1.5
	(とうもろこし)	727.0	770.0	772.7	0.3	0.4
	(大 麦)	143.9	133.9	143.9	▲ 1.2	7.5
	(ソルガム)	56.0	63.1	62.6	▲ 0.7	▲ 0.8
米	421.2	428.3	433.5	0.1	1.2	
うち、飼料用	穀物計	740.0	747.0	759.4	▲ 2.8	1.7
	小麦	106.2	94.1	118.0	▲ 1.7	25.4
	粗粒穀物	633.8	652.9	641.4	▲ 1.1	▲ 1.8
	(とうもろこし)	477.7	495.8	477.3	▲ 0.1	▲ 3.7
	(大 麦)	99.0	90.8	98.9	▲ 0.6	8.9
	(ソルガム)	22.0	28.9	26.0	▲ 0.3	▲ 10.1
米	
貿易量	穀物計	260.3	274.7	259.8	3.7	▲ 5.4
	小麦	111.6	117.0	128.0	2.7	9.5
	粗粒穀物	117.4	126.9	102.5	1.1	▲ 19.3
	(とうもろこし)	93.8	98.3	75.3	1.2	▲ 23.4
	(大 麦)	15.3	15.6	19.2	▲ 0.0	23.3
	(ソルガム)	5.5	9.6	4.9	▲ 0.1	▲ 49.5
米	31.3	30.8	29.3	0.0	▲ 4.9	
期末在庫量	穀物計	342.0	360.5	430.3	1.2	19.4
	小麦	128.2	122.4	158.1	2.3	29.2
	粗粒穀物	138.9	159.6	186.1	▲ 1.1	16.6
	(とうもろこし)	108.7	129.6	143.3	▲ 1.3	10.6
	(大 麦)	21.1	20.2	30.1	0.7	49.2
	(ソルガム)	4.4	4.6	4.3	▲ 0.5	▲ 4.7
米	74.9	78.5	86.1	0.1	9.7	
期末在庫率	穀物計	16.7%	17.2%	20.0%	0.1	2.8
	小麦	20.8%	19.9%	24.5%	0.4	4.6
	粗粒穀物	13.7%	15.1%	17.4%	▲ 0.1	2.3
	(とうもろこし)	15.0%	16.8%	18.5%	▲ 0.2	1.7
	(大 麦)	14.7%	15.1%	20.9%	0.6	5.9
	(ソルガム)	7.9%	7.2%	6.9%	▲ 0.7	▲ 0.3
米	17.8%	18.3%	19.9%	0.0	1.5	

資料: USDA「World Agricultural Supply and Demand Estimates」、
「Grain: World Markets and Trade」、 「PS &D」

注: 期末在庫率の「前月予測からの変更」と「対前年度増減率」は、前月予測及び前年度とのポイント差である。

【参考】2008/09年度穀物需給予測の主な改訂（主要品目の前月予測と今月予測の差）

前月の予測からの改訂は、生産量は米が上方修正されているものの、小麦、とうもろこし、大麦、ソルガムとも下方修正されており、穀物全体で4.8百万トン下方修正されている。一方、消費量はEUの小麦の飼料用需要やロシアの大麦の飼料用需要などを中心に下方修正されており、穀物全体で3.9百万トン下方修正されている。また、期末在庫量は期首在庫の上方修正により1.2百万トン上方修正され、前月に引き続き需給は緩和傾向に修正された。なお、生産量の下方修正は、エチオピアの2割程度下方修正（穀物全体）が大きく影響している。

○ 小麦

(単位:百万トン)

	生産量	消費量	うち、 飼料用	貿易量		期 末 在庫量
				輸出量	輸入量	
世界計	▲ 2.4	▲ 2.4	▲ 1.7	2.7	...	2.3
米国	-	0.6	0.5	-	0.1	▲ 0.4
カナダ	-	-	-	▲ 1.5	-	1.5
オーストラリア	-	-	-	-	-	-
EU-27	-	▲ 2.0	▲ 2.0	1.5	0.5	1.0
中国	-	-	-	-	0.1	0.1
インド	-	-	-	-	-	-
ロシア	-	-	-	0.5	-	▲ 0.5
アルゼンチン	-	-	-	1.0	-	0.3
ウクライナ	-	-	-	1.0	-	▲ 1.0

○ とうもろこし

(単位:百万トン)

	生産量	消費量	うち、 飼料用	貿易量		期 末 在庫量
				輸出量	輸入量	
世界計	▲ 0.7	0.3	▲ 0.1	1.2	...	▲ 1.3
米国	-	1.0	1.3	-	-	▲ 1.0
中国	-	-	-	-	-	-
アルゼンチン	-	-	-	-	-	-
ブラジル	1.0	-	-	-	-	1.0
EU-27	-	-	-	-	-	-

資料：USDA

「World Agricultural Supply and Demand Estimates」、 「Grain: World Markets and Trade」、 「PS&D」

注：期末在庫量の変更については、2007/08年度の需給データの改訂により、2008/09年度の期首在庫量が修正されたことに伴う場合もある。

○ 大麦

(単位:百万トン)

	生産量	消費量	うち、 飼料用	貿易量		期 末 在庫量
				輸出量	輸入量	
世界計	▲ 0.7	▲ 1.2	▲ 0.6	▲ 0.0	...	0.7
オーストラリア	-	-	-	-	-	-
カナダ	-	-	-	-	-	-
米国	-	▲ 0.1	▲ 0.1	▲ 0.0	-	0.1
EU-27	-	-	-	-	-	-
ウクライナ	-	-	-	-	-	-
ロシア	-	▲ 0.5	▲ 0.5	-	-	0.5

○ ソルガム

(単位:百万トン)

	生産量	消費量	うち、 飼料用	貿易量		期 末 在庫量
				輸出量	輸入量	
世界計	▲ 1.3	▲ 0.7	▲ 0.3	▲ 0.1	...	▲ 0.5
米国	-	-	-	-	-	-
アルゼンチン	▲ 0.7	▲ 0.4	▲ 0.4	▲ 0.1	-	▲ 0.3
オーストラリア	-	-	-	-	-	-
中国	▲ 0.2	0.4	▲ 0.1	▲ 0.1	0.0	▲ 0.0
インド	-	▲ 0.1	-	-	-	0.0

○ 米

(単位:百万トン)

	生産量	消費量	うち、 飼料用	貿易量		期 末 在庫量
				輸出量	輸入量	
世界計	0.2	0.1	...	-	...	0.1
中国	-	-	...	-	-	0.0
インド	-	-	...	-	-	-
インドネシア	-	-	...	-	-	0.0
タイ	-	-	...	-	-	0.0
ベトナム	0.3	0.1	...	-	0.1	0.3
フィリピン	▲ 0.1	-	...	-	-	▲ 0.1